

# 議会改革に関する検討調査

## 第6次報告書

平成22年12月

### 議会改革に関する検討調査部会

部会長	河津	利恵子
副部会長	大槻	城一
委員	小川	宗次郎
委員	横山	えみ
委員	大泉	時男
委員	はなし	俊郎
委員	鈴木	信男
委員	原口	昭人
委員	すぐる	奈緒

# 目 次

1	報告にあたり .....	1
2	報告事項	
	議会だよりに関する検討調査のまとめ .....	2
3	会議開催の経過 .....	6
4	資料編 .....	7
	区議会だより（第2回定例会）の主な紙面構成等について	
	「区議会だより（第2回定例会）の主な紙面構成等について」の集計	
	区議会だよりについて	
	区議会だよりの課題等の整理	

# 1 報告にあたり

地方分権、地方主権が時代の流れとなっている中で、地方議会の役割や責務はより大きくなってきており、議会活動をさらに充実・強化することが重要となってきています。また、説明責任を果たす上で、透明性や公開性を高めることも求められています。杉並区議会では、平成17年から継続的に、議会改革のための検討調査部会を開催し、時流に遅れることなくさまざまな議会改革を進めてきたことは、ご承知のとおりです。そして、本年の第4回定例会では、幹事長会を廃止し、議会運営委員会理事会を設置することが議員提案され可決しましたが、このことは区議会における議会運営の透明性を高め、大きな変革をもたらすものといえます。

さて、6期目を迎えた今検討調査部会では、区民に開かれ、親しまれる議会をめざす上で、重要な役割をもつ「議会だより」について、調査、検討し議論を展開してまいりました。部会としての活動期間が短かったため開催回数は少なかったものの、各委員が現行の「議会だより」では情報量が少なく、何らかの方策が必要であるとの共通認識を持っていたこともあり、活発な議論が展開されました。

最初に他区の議会だよりも参考にしつつ論点整理し、より多くの区民に親しまれ、手に取って読んでいただける紙面にすることをテーマに、議論を進めました。すぐに取り組める具体策として、文字のポイント数を上げる、段数を減らす、ページ数を増やす、杉並の独自の「みどり」色を生かしつつカラーも取り入れる、レイアウトを工夫する等について各委員が一致し、読み手の立場に立った改善に向けて結論を導き出しました。

また、現行の配布方法や、採決の結果の記載等についても多くの意見があり、今後の課題として、報告書には併記しております。

議会活動が活発になればなるほど、議会だよりの充実が求められます。そして、より多くの区民が親しみを持って読める紙面にしていくためには、部会長の私見ではありますが、議会としても「議会だより」を作成する上で、企画・構成等に一定程度関わっていくべきではないかと考えています。

今回の議論にあたっては、財政的な効率面からも比較検討しました。財政難の折ではありますが、できるだけ早期に実施されることを期待します。

来年4月には改選を迎え、新生議会が発足します。今後も引き続き、改革に向けての活発な議論が展開されることを願って報告いたします。

第6期 議会改革に関する検討調査部会

部会長 河津 利恵子

## 2 報告事項

### 議会だよりに関する検討調査のまとめ

#### (1) 検討経過

幹事長会から検討事項として特に指示のあった議会だよりについて、第6期部会発足以降、下記日程で検討を進めた。

第2回(22.11.12)……「紙面レイアウト等」「紙面構成」「配布方法」「その他」について意見交換

第3回(22.12.10)……「紙面レイアウト等」「紙面構成」「配布方法」「その他」について意見交換

第4回(22.12.20)……報告文の検討・確認

#### (2) 各区議会における議会だよりの状況

紙面構成等について

資料編 参照

発行部数・経費等について

資料編 参照

#### (3) 課題の整理

部会での意見交換を通じて抽出された課題を、「紙面レイアウト等」「紙面構成」「配布方法」「その他」の4分野に整理した上で、各分野について議論を深めた。必要な情報をわかりやすい紙面でより多くの区民のもとに届けるという視点から、委員間で活発な意見交換が行われたが、各検討項目に対する委員の個別意見については両論を併記した。

#### (4) 各検討項目に対する部会での意見

##### A. 紙面レイアウト等

###### 【レイアウト】

区議会事務局の担当がレイアウトの作成を行ってきたが、負担の軽減や専門性の観点から、経費を勘案しつつ、今後はデザイナーに依頼することも検討していく必要があるのではないかとの意見があった。

###### 【文字の大きさ・ページ数】

文字のポイントを大きくして見やすくするとともに、ページ数を従前の4ページから8ページとする点で全委員が一致した。

注) ページ数と経費について

6ページとすると現行の4ページの中に1枚差し込む作業が加わるため単価は割高となり、完成までの日数も増える。8ページとする場合は、印刷作業の行程は現在と変わらない。経費については、概算で現行の4ページ2色刷りを8ページ2色刷りにした場合は、発行1回あたり約86万円の増、8ページカラー刷りとした場合は発行1回あたり約92万円の増となる。

#### 【段組み】

従前は8段であるが、今後は読みやすさの観点から、7段や6段とする意見が大勢を占めた。

#### 【行数】

大田区議会だよりをベースとして、1段あたり50行、1行あたり13文字、6段が読みやすいとの意見があった。

#### 【イラスト】

イラスト・空間を効果的に使うことで紙面が見やすくなるという点で全委員が一致した。

#### 【カラー印刷】

1ページと最終ページは目に留まりやすいカラー刷りとし、その他のページは杉並仕様の緑(現在の紙面で使用している緑色)をベースとした2色刷りとするのが効果的で読みやすいという点で全委員が一致した。

注) カラー刷りと経費について

現在の議会だよりは、杉並仕様の緑という独自カラーを配色している関係で単なる2色刷りとは異なるため、4色カラー刷りとしても単価は大幅には増加しない。

#### 【紙質】

写真やイラスト向きのコート紙等、紙質によって印象が変わるとの意見、現在の議会だよりの紙質は区広報と同じであり変える必要はないとの意見があった。

注) 紙質と経費について

現在、区広報と議会だよりは同時印刷を行っているが、仮に後者のみコート紙とする場合は別印刷となるため、4ページ2色刷りでも概算で印刷費は約80万円の増となる。

## B. 紙面構成

8 ページに紙面を増やす場合、新たにスペースが生じ、これまで掲載されてこなかった情報も掲載が可能となるが、どのような情報を新たに掲載すべきかについては委員間で意見が分かれた。

特に、議案の審議結果一覧表での賛否の表示について、現行どおり会派別とするか、議員個人別とするかは部会としての結論が出ず、今後の課題とすることで一致した。

ただ、1つのページに議案の審議結果一覧表と議案の概要説明を同時に掲載することができれば、ページが分かれている現在よりもわかりやすくなるとの点で全委員が一致した。

### 意見

- ・委員会の活動状況報告を掲載できる。
- ・請願・陳情の審議結果について、説明を加えて掲載が可能になるのではないか。

## C. 配布方法

新聞折込で区広報と同時に配布するよりも、議会だよりを単独で各戸配布したほうが効果的であるとの意見があり、費用対効果の調査も含めて今後の課題とすることで一致した。

### 意見

- ・シルバー人材センターに委託して全戸配布すればよい。
- ・新聞折込の方法によっても、議会だよりが届かない世帯が生じている。27万世帯数のうち8万～9万世帯に届いていない。

### 注1) 配布方法の経緯

以前は区広報と別印刷・別配布していたが、経費と効率性の点から現在のように同時印刷し区広報に折り込まれた形式となった経緯がある。他区も新聞折込の方法が多いが、一部シルバー人材センターに委託して配布している区もある。

他区でシルバー人材センターに委託した場合の全戸配布の一戸あたりの単価は年間で約30円。

### 注2) 配布部数の内訳

平成22年11月11日号	203,900部
新聞折込	185,900部
駅広報スタンド	6,330部

コンビニエンスストア	2,485部
集会施設	610部
図書館	570部
区施設窓口	4,030部
郵便局窓口	1,200部
その他	2,775部

#### D. その他

##### 【経費】

現在の議会だよりに変更を加えることで読み手である区民には読みやすくなる一方、経費が増加することについて意見を求めたところ、読みやすくなるのであれば、ある程度の経費の増加は止むを得ないとの点で全委員が一致した。

### 3 会議開催の経過

開催日	主な内容
第1回 平成22年 10月8日	正副部会長の選出 今後の会議の進め方について
第2回 11月12日	「議会だより」に関する検討・調査 (「紙面レイアウト等」「紙面構成」「配布方法」「その他」について意見交換)
第3回 12月10日	「議会だより」に関する検討・調査 (「紙面レイアウト等」「紙面構成」「配布方法」「その他」について意見交換)
第4回 12月20日	第6期部会の報告書の作成について

# 資料編

区議会だより（第2回定例会）の主な紙面構成等について

「区議会だより（第2回定例会）の主な紙面構成等について」の集計

区議会だよりについて

区議会だよりの課題等の整理



「区議会だより（第 2 回定例会）の主な紙面構成等について」の集計

1 各区の状況

【規格】

- ・タブロイド版：20 区
- ・変形タブロイド版：3 区

タブロイド版・・・全国紙といわれる新聞の半分の大きさ

【色】

- ・1 頁・最終頁カラー、他頁 2 色：6 区
- ・1 頁・最終頁カラー、他頁単色：3 区
- ・1 頁カラー、他頁 2 色：1 区
- ・1 頁・4 頁・5 頁・最終頁カラー、他頁 2 色：1 区
- ・全頁カラー：7 区
- ・全頁 2 色：4 区
- ・全頁単色：1 区

【ページ数】

- ・10 頁：1 区
- ・8 頁：12 区
- ・6 頁：6 区
- ・4 頁：4 区

【文字組み】

〔段数〕

- ・8 段：5 区
- ・7 段：8 区
- ・6 段：6 区
- ・4 段：2 区
- ・3 段：1 区
- ・2 段：1 区

〔文字方向〕

- ・たて：20 区
- ・よこ：3 区

【代表質問の掲載あり：11区】

- ・質問者の顔写真：6区
- ・タイトル見出し：8区
- ・質問ごとの小見出し：9区
- ・質問に関連する写真・イラスト：9区

【一般質問の掲載あり：21区】

- ・質問者の顔写真：13区
- ・タイトル見出し：8区
- ・質問ごとの小見出し：13区
- ・質問に関連する写真・イラスト：14区

【「議案の審議結果一覧表」での議案の賛否】

- ・会派別：18区
- ・議員別：1区

「議案の概要説明」の中で、議案の会派別の賛否：3区  
議案の賛否の掲載なし：1区

【委員会の活動報告】

- ・常任委員会：14区
- ・特別委員会：13区

【議案の概要説明】

- ・議案の概要説明：12区
- ・「委員会の活動報告」の中で記載：2区
- ・「議案の審議結果一覧表」の中で記載：8区

## 2 杉並区議会だよりの規格等の沿革

- ・創刊は昭和41年5月1日号、B4判
- ・昭和42年4月13日号からA4判
- ・その後B5判
- ・昭和57年5月15日号から「議案の審議結果一覧表」を掲載
- ・昭和58年5月2日号からB4判
- ・平成3年5月23日号からタブロイド版
- ・平成17年1月1日号から質問者の顔写真・氏名・会派名を掲載

# 区議会だよりについて

平成22年11月12日  
改革部会（第6期）資料

議会名	だより (定例会号)	だより(臨時会号)	広報紙と同時印刷(広報紙に折り込まれた形)かどうか	印刷費		新聞折込料		版下制作等委託料	点字版		声(カセット等)		
				年間経費	1回あたりの部数	年間経費	1回あたりの部数		年間経費	1回あたりの部数	年間経費	1回あたりの部数	
1	千代田	4～10・12頁	2年に1度。改選の都度。今年はない。	×	5,494,000	48,000部	2,071,000	46,500部				144,000	8部
	中央	6～8頁	2頁	×	4,295,000	78,400×2回部 79,300×3回部	1,120,000	783,200部×3回					
	港	8頁	改選の時のみ。	×	3,360,000	125,000部	4,009,000	折込み113,800部 戸別配布2,200部	567,000	712,800	33部	208,000	20本
	新宿	8頁	2年に1度改選時。2頁ほかにアンケート特集号	×	5,471,026	147,300部(4定・新年合併号は147,500部)	4,108,356	137,000部	210,000	713,800	85部	332,400	60部
2	文京	4頁	改選期に1回ほかは(区民アンケート)特集号	同時印刷だが、折り込まれた形ではない	3,856,839	1月1日号107,200部 定例会号115,000部 特集号106,000部×2回	3,169,095	町会・自治会配付委託104,000部 新聞折込105,000部×3回(1月1日号・特集号2回)				174,792	60部
	台東	6～8頁	新年特集号4頁、改選時4年に1度2頁	×	4,450,000	第1・2・3回定例会号各96,000部 第4回定例会号・新年号各89,500部	713,685	第4回定例会号・新年号各70,000部				224,000	30本
	北	8頁	4頁、カラー	×	5,946,465	定例会号188,000部 臨時号189,000部	7,128,975 全戸ポストイン	185,000部		605,340	60部	380,000	80部
	荒川	4～8頁	4頁	×	3,514,165	定例会号76,000部 臨時会号76,300部	1,676,500	70,000部				190,260	30部
3	品川	8～12頁	2頁	×	7,100,000	新年号168,000部 その他194,000部	421,200	156,000部 (新年号のみ)				543,000	70部
	目黒	8頁	4頁	×	3,548,748	101,800部	3,484,536	99,300部	印刷費に含む				
	大田	8頁	4頁	×	7,421,662	245,000部	7,886,235	224,200部	2,646,000				
	世田谷	8頁	2頁	×	7,465,000	295,300部	9,392,000	288,800部				948,560	200部(予定)
	渋谷	8頁	2頁、特別委員会特集号は隔年発行	×	14,322,000	124,000部	4,692,765	119,500部		689,600	50部	177,450	50部

議会名	だより (定例会号)	だより(臨時会号)	広報紙と同時印刷(広報紙に折り込まれた形)かどうか	印刷費		新聞折込料		版下制作等委託料	点字版		声(カセット等)		
				年間経費	1回あたりの部数	年間経費	1回あたりの部数		年間経費	1回あたりの部数	年間経費	1回あたりの部数	
4	中野	6頁~12頁	B4、2頁	×	8,988,420	191,000部	*1(下記参照)	187,500部				359,952	90部
	杉並	4~8頁	4頁		3,439,800	210,000部	3,912,980	194,000部		353,000	85部	418,000	80本
	豊島	8頁	2頁	×	2,817,500	104,000部	3,820,300	98,300部	655,200	537,600	21部	273,000	22部
	板橋	8頁	無	×	4,183,757	203,500部	5,412,960	180,000部	印刷費に含む	679,840	70部	305,500	100部
	練馬	8頁	無	×	6,486,480	252,000部	7,276,500	231,000部	477,120	586,600	70部	297,000	70部
5	墨田	6頁	2頁	×	6,138,000	4・7・10月号 78,000部、 1月号 80,000部、 臨時号 81,000部	2,398,000	72,000部					福祉保健部の事業として実施CD 150枚
	江東	8頁	2頁	×	10,495,700	上半期 162,000部程度 下半期 278,500部程度 (* 8月発行予定の第2回定例会号から全戸配布実施)	1,386,000	150,000部				656,960	110セット
	足立	8頁	2頁	×	8,533,350	定例会(8頁)・臨時会(2頁) 各315,000部	各戸配付委託料 11718000	定例会(8頁)・臨時会(2頁) 各310,000部	印刷費に含む				
	葛飾	4~8頁	2頁	×	4,029,250	227000部	*2(下記参照)			262,575	45部	88,266	47部
	江戸川	6頁	作成せず	×	12,018,420	207,000部	6,982,920	204,000部				44,625	100部

\*1(中野区) 各戸配布料 6,398,437円 187,500部  
 公衆浴場・広報スタンド 40,079円 810部

\*2(葛飾区) シルバー人材センターへの委託料  
 ・全戸配布委託料 6,265,350円 221,000部  
 ・駅スタンド配布委託料 57,600円 1,500部

## 区議会だよりの課題等の整理

### 1 紙面のレイアウト等

#### 〔文字組み等〕

##### 〔レイアウト〕

- ・デザイナーの必要性があるのでは。

##### 〔段組み等〕

- ・杉並は 8 段だが、6 段・7 段にして文字も大きくすると読みやすい。
- ・段数が少し多いので、段組みの工夫が必要である。
- ・一般質問等で、見出し・議員名・写真はセットで 2 段に渡って掲載したほうが見やすい。
- ・一般質問等の伝えたい情報をもう少し増やすため、4 ページだてについては増やしたほうが良い。費用の問題もある。

##### 〔文字の大きさ〕

- ・インターネット録画中継もあるが、高齢者は区議会だよりを読んで区議会の情報を得ている人が多いので、文字は大きくしたほうが読みやすい。
- ・杉並は文字が多いので、もっと親しみを持って読んでもらえるような紙面にしたい。
- ・文字を大きくすれば、ページ数も増やさなければならない。杉並は 4 ページだが、他区では 8 ページのところも多い。
- ・一般質問のページでは、質問をゴシック体で太字にして、答弁と区別している。見やすくなっているが、もう一回り文字のポイントを上げて良い。

##### 〔イラスト等〕

- ・紙面の中に空間・イラストがあったほうが読みやすい。
- ・内容・言葉が少しかたく、文字もかたい感じがするので、興味がある人しかなかなか読んでももらえない。イラストがあると少し柔らかい感じがする。
- ・杉並の区議会だよりは、目一杯書かれているので、ページ数を増やし、イラストを入れ少し空間を設け、文字も大きくしたほうが良い。

#### 〔色・紙質〕

##### 〔カラー印刷〕

- ・カラー印刷のほうが読んでみようという気になる。
- ・まず見てもらうという最初のきっかけが足りない。カラー印刷にするとちょっとは目が行くのでは。
- ・カラー印刷でも文字がぎっしりだと、目がちかちかして読みにくい。
- ・カラー印刷は、色を使いすぎると、くどくなり見にくい。一般質問のように質問と答弁を掲載する部分は、杉並のように 2 色刷りのほうが良い。

##### 〔紙質〕

- ・紙質については、つるつるのコート紙は手になじまない感じがした。杉並の紙質は、やわらかく優しい感じがする。

## 【紙面の構成】

### 〔審議結果一覧表〕

- ・議案の審議結果一覧表は、平成 22 年第 2 回定例会では 1 面にある。この表は大変重要なものだが、多くの人にはなかなか関心を持ってもらえない。
- ・議案の審議結果一覧表は、細かすぎるので色分けすると見やすい。
- ・議案の審議結果一覧表の中に、議案の概要説明があったほうがわかりやすい。
- ・議案の審議結果一覧表は、会派別の賛否のままで良い。
- ・議案の審議結果一覧表で、議員別の賛否を掲載しているのは 23 区のうち 1 区だけだが、議員別の賛否を掲載したほうが良い。

### 〔委員会の活動報告〕

- ・委員会の活動報告・審査の概要を掲載したほうが良い。

### 〔請願・陳情〕

- ・請願・陳情について、審査結果とともに、その請願・陳情の要旨も掲載したほうが良い。

## 2 配布方法

- ・区の広報紙に折り込まれているから、区議会だよりも見るという区民の声もある。この折り込む形は良い。

## 3 その他

### 〔調査〕

- ・区民の反応等を調査することは大切である。区民の反応や費用対効果を検討し、進めていくことが必要だと思う。
- ・区議会だよりを配布して終わりではなく、区民にどのような受け止め方をされているか区の広報紙と合わせて調べてはどうか。